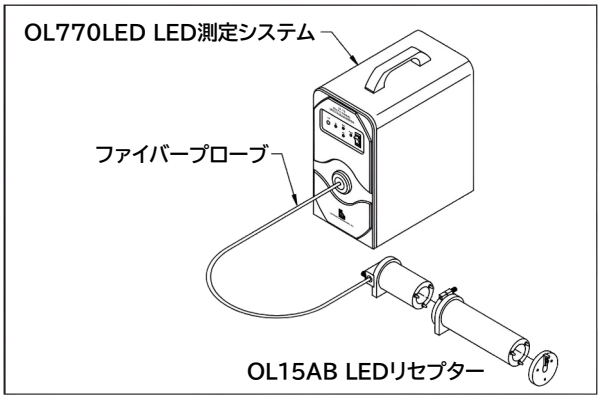
OPTRONIC®
LABORATORIES

OL 15AB LEDリセプター



OL15AB LEDリセプターは、OL770-LEDシステムと併用することで、発光ダイオード(LED)の輝度を高速かつ正確に測定するために特別に設計されています。

OL15ABは、CIE Publication 127の「平均LED輝度」測定推奨事項に基づいて設計されています。形状は、CIE規格の「ニアフィールド」小ディションAおよびBを満たしています。この汎用性の高いアクセサリーは、1つのセットでコンディションAまたはBのどちらの測定にも容易に適応できます。均一な空間応答を提供し、主要な誤差要因を排除するファイバーと球面の組み合わせなどの独自の機能を備えています。

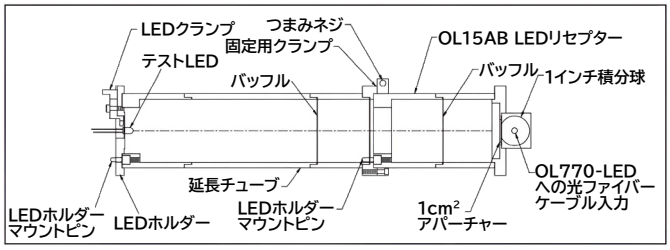
OL15ABは、CIEコンディションAおよびBにおいて正しい測定距離を提供するように設計・製造されています。この距離は、LEDの先端から1cm²の円形開口部までの距離です。コンディションAの場合、この距離は316mmで、立体角は0.001ステラジアン(sr)に相当します。コンディションBの場合、この距離は100mmで、立体角は0.01ステラジアンとなります。

特長

- CIE Publication 127準拠
- LED輝度を高速かつ正確に測定
- 汎用性の高い単一のアセンブリで、コンディションAまたはコンディションBのいずれにも対応
- OL770LEDのシステムと併用できるよう設計

OL15ABは、内部にバッフルを備えた3つの部品からなるアルミ削り出しチューブで構成されています。最初の部品には、1cm²の開口部、直径1インチの積分球、および光ファイバー接続部が含まれます。この部品には、短い(コンディションB)バッフルチューブも含まれています。2番目の部品は、より長い(コンディションA)延長チューブです。3番目の部品は、取り外し可能なLEDホルダーです。OL15ABには、標準の直径5mm(T 1-3/4サイズ)のLEDホルダーが付属しており、OL IS-670-LED積分球などの他のLEDアクセサリと交換可能です。

業界標準サイズのLEDホルダーもご用意しており、特定のサイズや形状のLEDに合わせたカスタムホルダーも提供可能です。コンディションAとコンディションBの両方のバッフルチューブには、チューブを通過する迷光の影響を排除するための内部バッフルが組み込まれています。コンディションAの延長チューブはメインチューブから簡単に取り外すことができ、コンディションBの測定が可能です。延長チューブを取り外すには、チューブクランプのつまみネジを緩め、2本のチューブをスライドさせて離すだけです。



OL770-LED LED測定システムについてはこちらを参照ください。
https://kyokko.com/products/measurement/spectrum/ol770/